

こんにちは 家畜保健衛生所です

家保便り
令和7年12月



年末年始を迎えるにあたり、
農場の防疫体制を強化しましょう！



現在、兵庫県や京都府でも高病原性鳥インフルエンザが発生しています。また、豚熱は国内各地で発生しており、アフリカ豚熱、口蹄疫については、近隣諸国を含むアジア地域に広く浸潤しています。訪日外国人数も過去最高となる見込みであり、家畜伝染病の侵入リスクがこれまで以上に高い状況にあります。

これから年末年始に向けて人々の移動が活発になります。引き続き、飼養衛生管理基準の遵守の徹底等により、病原体の侵入防止につとめましょう。

病気の発生を防ぐため、次の事項に留意しましょう

- 飼養家畜の健康観察を綿密に行い、特定症状の早期発見に努め、異状があれば、下記の連絡先へ早期に通報して下さい。
- 農場や畜舎周辺に消石灰の散布を行う等、病原体の侵入を防止しましょう。
- 防護柵、防鳥ネット、畜舎の穴や隙間の点検、補修をしましょう。
- 農場出入口での消毒および畜舎における専用靴や専用着の着用、手指消毒を実施し、防疫対策を徹底しましょう。
- 看板等の設置により、飼養管理に必要のない人や車両の出入り、物の持ち込みの管理を徹底しましょう。
- 畜産関係者の海外渡航は自粛し、特に外国人従業員を受け入れている畜産農家は、海外から肉製品等が持ち込まれることがないよう注意しましょう。



☆年末年始は休日でも家保にご連絡下さい！

家畜保健衛生所業務第一課 0743-59-1700
家畜保健衛生所業務第二課 0745-62-2440

【夜間】

県庁守衛室 0742-22-1001